

経営スローガン『創造と挑戦』について

この経営スローガンは事業経営の基本として、その重要性を訴えているものです。日々変化する経営環境の中にあって、社員一人一人が『創造と挑戦』の気概をもって仕事に取り組んでいかなければならないと考えております。

．経営の基本的な考え方（めざす姿）

- ・ 企業の本来の目的は、社会の発展への貢献、役立ちにある。その「役立ち高」が販売高や占有率として、「役立ち料」が利益高や利益率として、経営に現れてくる。
- ・ 事業を通じて社会発展のお役に立ち、その結果「役立ち料」として10%の報酬をいただいている。これが社会貢献の尺度である。
- ・ また、今日我々は社会との関わりにおいて、次の4つの共存が求められている。

地球環境との共存

世界との共存

社会との共存

従業員との共存

これらは企業存続の前提条件、与件とも言うべきものである。

．社員の心構え

心が変われば行動が変わる。

行動が変われば習慣が変わる。

習慣が変われば人格が変わる。

人格が変われば運命が変わる。

経営の基本姿勢

経済とは節約なり
出づるを制す

管理とは改善すること
合理化の推進

売れるものをつくる
販売なくして経営なし
良品なくして販売なし

敵を知り己を知る
市場、他メーカーの調査研究

企業は人なり
人材の教育訓練、育成

常々心にかけて
俄に成る事にては更になし

企画開発の条件

市場を知る。 (お客様が欲している商品)

他社を知る。 (他社にない魅力商品)

つくり方をしる。 (量産を考えたうまい設計)

使い方を知る。 (寿命、信頼性の確保)

コストを知る。 (ねうちに合った価格)